





1

俊英フー・ティエンユー監督が、自身の母親をモデルに書き上げたシナリオを元に、台中にある実家の理髪店でロケを敢行。 全編を通じて柔らかなノスタルジーを感じさせながらも、家族間に波立つ感情、"老い"を受け入ていく心情、新たな希望を見出す道程を、リアルで現代的な視点を交え、繊細に描き出します。プロデュースは、エドワード・ヤン監督『ヤンヤン 夏の想い出』 (00)の主演、ホウ・シャオシェン監督『悲情城市』(89)の共同脚本で知られる台湾ニューシネマの重鎮ウー・ニェンチェンが担当。





主演は、「母に似ている」という監督たっての希望で、1999年以来、映画出演から遠ざかっていた『客途秋恨』(90)の名優ルー・シャオフェンが20年以上ぶりに銀幕に主演復帰。ブランクを感じさせない演技で、台北電影奨 主演女優賞、大阪アジアン映画祭 薬師真珠賞(俳優賞)を受賞。次女役のファン・ジーヨウが台湾金馬奨 助演女優賞、次女の元夫役フー・モンボー(『返校言葉が消えた日』19)も台北電影奨 助演男優賞を受賞しました。『藍色夏恋』(02)のチェン・ボーリン、『僕と幽霊が家族になった件』(22)のリン・ボーホンの特別出演も見逃せません。



監督・脚本:アー・ティエンユー(得天余) 製作:ウー・ニェンチェン(美念賞) 主題歌:「同歌」ホン・ペイユー(洪操娘) 出演:ルー・シャオフェン(除小芬)、フー・モンボー(得孟伯)、ファン・ジーヨウ(方志友)、テェン・ボーリン(陳柏雲)、リン・ボーホン(林柏宏)
2023年|台湾|106分|カラー|1.85|5.1ch 原題:本日公休 英題:Day Off 字幕翻訳:井村干湖 提供:オリオフィルムズ / 竹書房 / ザジフィルムズ (全)

(の day off _ JP

配給: ザジフィルムズ / オリオフィルムズ 協力: 大阪アジアン映画祭 後援: 台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター ©2023 Bole Film Co., Ltd. ASOBI Production Co., Ltd. All Rights Reserved

zaziefilms.com/dayoff/



9/20

(金) ロードショー 特別鑑賞券¥1,500(銀込)好評発売中



JR新宿駅中央東口 徒歩2分 武蔵野ビル3F 新宿武 蔵野 館 銀座4丁目交差点 和光ウラ通り シネスイッチ銀座

03 (3561) 0707 www.cinoswitch.com

劇場窓口、メイジャー・ネット通販でご購入の方に限り、台湾版ビジュアルのポストカード2枚セットをプレゼント!